

「教員養成コンソーシアム四国」第1回評価委員会

平成22年3月27日 17:00～18:00

第1回フォーラムに引き続いて、同会場にて第1回評価委員会が開催され評価委員の方より多くさんのご意見、ご感想をいただきました。評価委員名簿及び開催要項、評価シート、ご意見・ご感想の要旨については以下のとおりです。

評価委員名簿（13名）

学外委員（8名）

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ○徳島県小学校教育研究会長
徳島市内町小学校長 | 岩井 博 様 |
| ○香川県中学校長会事務局会計長
三木町立三木中学校長 | 田中伸治 様 |
| ○高等学校校長会
徳島県立阿波高等学校長 | 吉田朝子 様 |
| ○英明高等学校PTA会長 | 大熊和史 様 |
| ○高松市教育委員会指導主事 | 村川絹子 様 |
| ○徳島県教育委員会生涯学習政策課
社会教育主事 | 平山義朗 様 |
| ○鳴門教育大学准教授 | 坂根健二 様 |
| ○香川大学 教育学部教授 | 櫻井佳樹 様 |

学内委員（5名）

- | | |
|----------------|------|
| ○徳島文理大学副学長 | 藤木博太 |
| ○徳島文理大学総務ユニット長 | 梅枝紘一 |
| ○四国学院大学副学長 | 漆原光徳 |
| ○四国学院大学社会学部長 | 橋本一仁 |
| ○高松大学経営学部長 | 丸山豊史 |

出席者 21名

（評価委員12名、推進委員会委員長、部会長3名、推進事務局5名）

評価委員会開催要項

- 1 開会（委員長あいさつ）
- 2 委員紹介（事務局で紹介）
- 3 本事業の概要説明
- 4 各委員からの評価
 - 1年次の取り組みについて
 - ・計画の進捗状況、達成状況について
 - ・すぐれた活動や特色ある取り組みとして評価できる事項
 - ・問題点や課題について
 - ホームページ、ニュースレター、情報コンソーシアム等を通じての情報発信に関する評価
 - 2年次の「教員養成コンソーシアム四国」に向けての注意事項、助言など
 - 評価委員として第1回フォーラムに参加しての意見、感想など
- 5 閉会（謝辞）

評価委員からの意見・感想など（要旨）

- 外国語活動研修の実習は現職教員にとって大変よかった。今後も継続してほしい。現職教員も参加しやすい実施計画をたててもらえればありがたい。
- 理科支援員として学生を早くから参加させ、現場での体験をつませることは大切である。徳島県、香川県とも22年度は継続事業である。理科教育充実に向けての支援が必要である。
- 理科は「わざ」である。現職教員の中にも基本的なことさえできない者がいるので、基礎・基本を身につけてもらう取り組みが必要である。
- 地域ボランティアへの参加は、将来、教員としての資質の基礎となる重要な体験である。本事業でも積極的な支援をしてほしい。
- 「人を派遣してほしい」という具体的な要望は何かあるか。安全指導ができるような指導者が必要である。

- 鳴門教育大学では「学生キャリアノート」を作成している。学生ポートフォリオはいつ頃から実践しているのか。ポートフォリオの実践は素晴らしい。研究して実践を継続させてほしい。
- ポートフォリオについての考え方は、医学・薬学の世界でも重要である。ぜひ深めていってほしい。
- 教員免許状更新講習は先がみえない。H22年度は計画どおりに行うが、動向を見ながら、教育委員会の10年研修、新採研修とも連携していくことも考えていく。
- 教育実習への参加については、何科目履修していなければ実習には行けないとかのハードルを作っていけないものか。
- 開放性の教員養成の大学と教員養成大学とでは、教育実習の単位認定の考え方が異なる（卒業認定に関わる）開放性の教員養成の大学のなかには、とりあえず教員免許状を取得しておこうと考えている者もいる。教育実習の参加のさせ方、教育実習にだす前の基準作りなどについて統一的な考え方をもてないものか。本コンソーシアムとしても議論してみたい。
- 教員にはなりたくないが、免許だけは取りたいという希望者にはどのように対応していけばよいか。大学としてのフィルターが必要でないか。
- 「情報コンソーシアム」（広報誌）は今後何に使うのか、だれを対象としたものとして発信していくのか、方向性やねらいを明確にしていくとよいものになる。
- パネルディスカッションの時間が短かった。限られた時間なので工夫が必要である。例えば、「よい教員とは何か」、「教師のコミュニケーション力とは」とかといったテーマを絞り、いろいろな意見をだして議論を深めていくことが大切である。事例ケーススタディを行うこともおもしろいのではないか。
- もっと本音のところの議論が盛り上がるパネルディスカッションの持ち方について考えていく必要があるのではないか。

「教員養成コンソーシアム四国」 評価シート

評価委員氏名 ()

次の1～3で評価をしてください

- A. 非常によい B. ややよい C. やや悪い D. 非常に悪い
A～Dのいずれかに○を入れてください

1 本年度の進捗状況と達成状況

	進 捗 状 況	達 成 状 況	意 見
教職課程部会	A B C D	A B C D	
教育内容改善・充実部会	A B C D	A B C D	
教員免許状更新講習部会	A B C D	A B C D	
地域連携部会	A B C D	A B C D	

2 ホームページ、ニュースレター、情報コンソーシアム等を通じての情報発信

	評 価	意 見
情報発信	A B C D	

3 次年度以降の取組

	取 組	意 見
教職課程部会	A B C D	
教育内容改善・充実部会	A B C D	
教員免許状更新講習部会	A B C D	
地域連携部会	A B C D	

4 評価委員として連携事業（第1回フォーラム）に参加しての意見、感想をください。

--